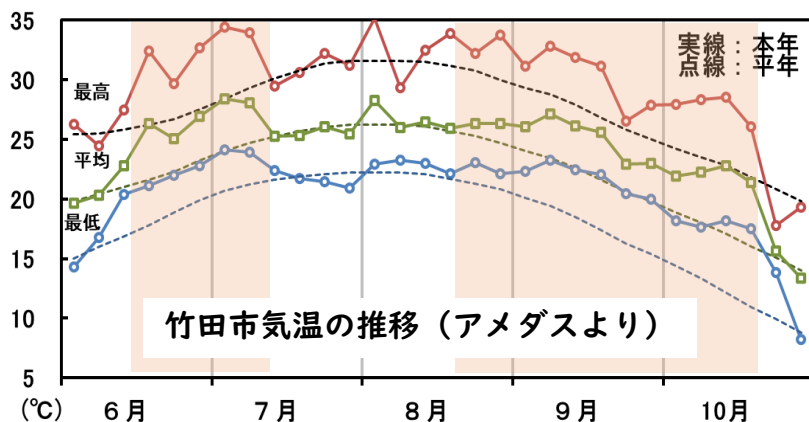


## 今年も＜高温＞ が続きました！

- ・特に6月中旬～7月上旬  
8月下旬～10月中旬は、  
平年より高く推移  
しました。



## 影響① ＜白未熟粒＞の発生

### 品種ごとの白未熟粒 の発生比較

- ・竹田市内でも標高の低い地域等  
を中心に、ヒノヒカリなどで  
多く発生がみられました！



←ヒノヒカリ



←なつほのか

### 【対策】

1. 適切な**中干し**や**間断灌水**による  
穂数の適正化や根の活力向上
2. 高温耐性品種 (**なつほのか**など) の導入

## 影響② ＜紋枯病＞の発生

- ・**高温・多湿**で多発する特徴があり、  
今年も一部圃場で発生しました



↑紋枯病の症状

### 【対策】

1. 紋枯病に効果的な**苗箱施薬**を使用する  
〈例〉スクラム箱粒剤
2. 幼穂形成期～穂ばらみ期にかけての本田防除

より詳しい令和7年度産水稻の反省は**水稻勉強会**で！

- ・1月22日(木) 17:30から、豊肥振興局・大会議室で行います。
- ・参加の申し込みは豊肥振興局 集水二班(63-1301)までご連絡下さい！



豊肥振興局HP  
からカラーで見  
れます！

大分県農業協同組合豊肥営農経済センター 営農部 農産課 63-4994  
大分県豊肥振興局生産流通部 集落営農・水田畑地化第二班 63-1301